天文資料

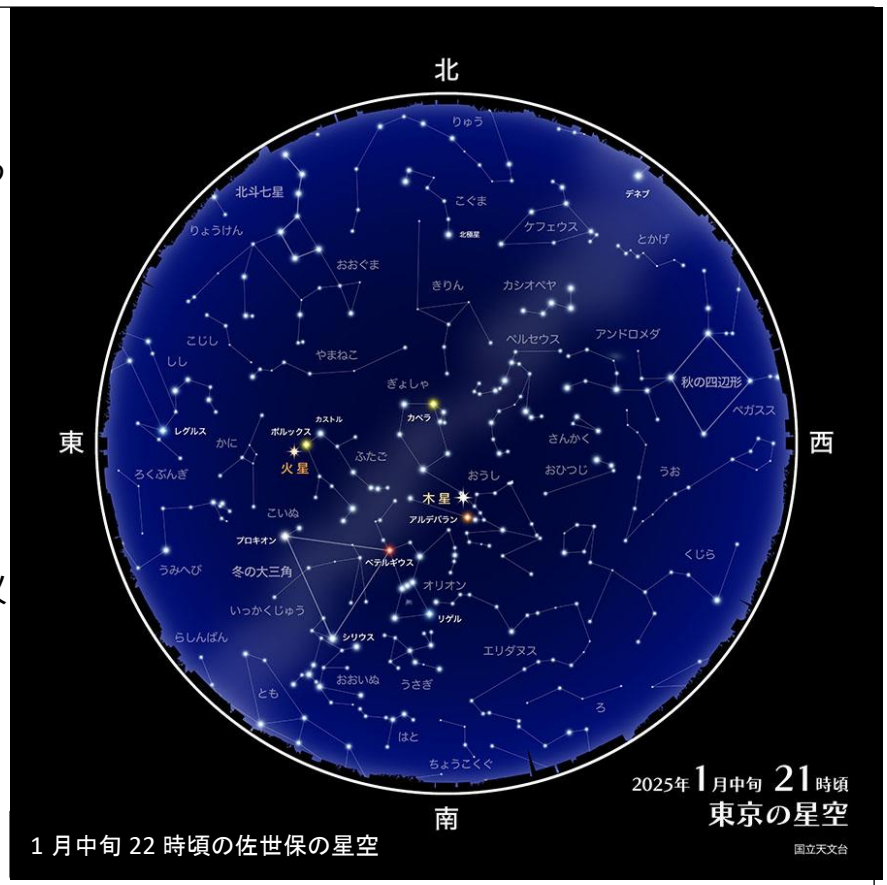
2025年　1月号

令和６年度　第１０号（１月号）
令和６年１２月２５日
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館
星きらり

＜流星群・惑星の観察＞

夕方の空には、秋の星座が見えています。時間の経過とともに、冬の星座が目立つようになります。三大流星群の一つであるしぶんぎ座流星群の極大は1月３日深夜で、４日未明が観察のチャンスとなります。日の入り後の空には金星、土星、木星が見えます。中旬には金星と土星が近づきます。火星が1月12日に地球に最接近します。16日には衝となり、ほぼ一晩中好条件で観察できるチャンスが約2年ぶりに訪れます。



1 月中旬 22 時頃の佐世保の星空

- **1日　元日**
- **4日　地球が近日点通過**
  0時頃しぶんぎ座流星群極大
- **5日　小寒（太陽黄経285度）**
- **7日　上弦**
- **10日　金星が東方最大離角**
- **12日　火星が地球最接近**
- **13日　成人の日**
- **16日　火星が衝**
- **17日　土用の入り（太陽黄経297度）**
- **20日　大寒（太陽黄経300度）**
- **22日　下弦**
- **29日　新月**
- **31日　天王星が留**

☆１月の天体観望会のお知らせ☆

★18日（土）18:00～（1/4（水）から受付開始）＜火星・金星・土星・木星・冬と春の星座＞

電話予約制（23－1517）　定員50名程度

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

※観覧料：小中学生150円、高校生以上320円

天文資料に関するご意見・お問い合わせは　佐世保市少年科学館　TEL23－1517　休館日：火曜日・祝日（こどもの日を除く）・年末年始